

令和8年度さいたま市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和8年度さいたま市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 汚水処理戸数	597,360	戸
(2) 年間総汚水処理水量	147,892,000	m ³
(3) 一日平均汚水処理水量	405,184	m ³
(4) 主要な建設改良事業		
管きよ整備事業費	10,903,448	千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入		
第1款	下水道事業収益	27,125,783 千円
第1項	営業収益	23,748,046 千円
第2項	営業外収益	3,377,504 千円
第3項	特別利益	233 千円
支 出		
第1款	下水道事業費用	26,465,814 千円
第1項	営業費用	24,132,428 千円
第2項	営業外費用	2,323,386 千円
第3項	予備費	10,000 千円

（ 資本的収入及び支出 ）

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額11,585,477千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額853,003千円、過年度分損益勘定留保資金1,190,816千円、当年度分損益勘定留保資金9,541,658千円で補填するものとする。）。

収 入

第1款	資 本 的 収 入	12,386,701	千円
第1項	企 業 債	11,109,600	千円
第2項	他 会 計 負 担 金	264,948	千円
第3項	国 庫 補 助 金	885,600	千円
第4項	負 担 金	123,420	千円
第5項	長 期 貸 付 金 返 還 金	3,133	千円

支 出

第1款	資 本 的 支 出	23,972,178	千円
第1項	建 設 改 良 費	13,299,269	千円
第2項	企 業 債 償 還 金	10,668,909	千円
第3項	長 期 貸 付 金	4,000	千円

（ 継続費 ）

第 5 条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

（単位 千円）

款	項	事 業 名	総額	年度	年割額
1 資本的支出	1 建設改良費	新 川 雨 水 8 号 幹 線 整 備 事 業	8,848,000	8	20,000
				9	2,000,000
				10	2,000,000
				11	2,000,000
				12	2,000,000
				13	828,000

款	項	事業名	総額	年度	年割額
1 資本的支出	1 建設改良費	東 岩 槻 第 3 雨 水 幹 線 整 備 事 業	5,000,000	8	20,000
				9	1,380,000
				10	3,000,000
				11	600,000
1 資本的支出	1 建設改良費	宮 原 ポ ン プ 場 外 2 施 設 再 構 築 事 業	730,000	8	70,000
				9	660,000

（債務負担行為）

第6条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

（単位 千円）

事 項	期 間	限 度 額
下水道污水管工事	令和8年度から 令和9年度まで	130,000
下水道汚水事業	令和9年度	188,148
下水道浸水対策事業	令和9年度	97,900
固定資産台帳作成業務	令和8年度から 令和9年度まで	5,874
下水道施設緊急修繕	令和8年度から 令和9年度まで	107,250
下水道施設緊急清掃業務	令和8年度から 令和9年度まで	23,650
下水道管きょ老朽度調査業務	令和8年度から 令和9年度まで	66,000
下水道取付管新設工事	令和8年度から 令和9年度まで	272,250

事 項	期 間	限 度 額
下水道マンホール蓋安全対策工事	令和８年度から 令和９年度まで	52,500
公用車賃借料	令和８年度から 令和１４年度まで	12,180

（ 企業債 ）

第 7 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

（単位 千円）

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
公共下水道事業	9,303,500	普通貸借 又は 証券発行 （他の地方 公共団体と の共同発行 を含む。）	5.0%以内 （ただし、利率 見直し方式で借 り入れる資金に ついて、利率の 見直しを行った 後においては、 当該見直し後の 年度における利 率とする。）	政府資金等についてはその融資条件 により、銀行その他の場合にはその 債権者と協定するものによる。 ただし、財政の都合により据置期間 及び償還期間を短縮し、又は繰上償 還若しくは低利に借換えすることが できる。
流域下水道事業	1,806,100			
合 計	11,109,600			

（ 一時借入金 ）

第 8 条 一時借入金の限度額は、15,000,000千円と定める。

（ 予定支出の各項の経費の金額の流用 ）

第 9 条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営業費用及び営業外費用の間の流用
- (2) 建設改良費及び長期貸付金の間の流用

（ 議会の議決を経なければ流用することのできない経費 ）

第 1 0 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又は
それ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職 員 給 与 費 1,409,790 千円

(他会計からの補助金)

第 1 1 条 雨水処理費等に要する費用の一部に充てるため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、5,231,975千円である。

令和 8 年 2 月 3 日 提出

さいたま市長 清 水 勇 人